

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会 地理	2・東書 新しい社会	<p>○ 第1節「アジア州」の探究課題として「経済発展」に焦点化され、探究課題と各ページごとの学習課題において関連が図られ、学びの系統性が明らかになっている。さらに、学習課題ごとに「チェック・トライ」が設定され、1単位時間の振り返りができ、これによって、段階を踏んだ探究学習の見通しを持つことができるようになっている。</p> <p>○ 主体的な学びにつなぐために、第2章「世界の諸地域」において各章の導入ページに単元の見通しを持たせるコーナーを設けたり、「自然環境」「人口」「産業」「交通・通信」「生活・文化」の探究の視点を明示したりするなど、学習に取り組むやすくする工夫がみられる。</p> <p>○ 「課題をつかむ（動機付け・方向づけ）」「課題を追究する（情報収集・考察）」「課題を解決する（ふり返り・まとめ）」の学習の流れが明確であり、見通しを持って学習に取り組むことができる。</p> <p>○ 二次元コードのコンテンツの中に思考ツールが充実していることが特徴的である。思考ツールにより、学習内容が整理・まとめやすくなっていて、主体的・対話的な学びをサポートしている。</p> <p>○ 節のはじめのページで学習する内容を概観できるようになっていて、学習の見通しを持つことができるようになっている。</p> <p>○ 最終章に「持続可能な地域の在り方」として第3篇第1章の学習の発展的な課題を設けている。</p> <p>○ 各課題ごとに定位置に二次元コードが表示されており、読み取ると、教科書上にある資料、白地図、ワークシート、動画、クイズ形式の小テストなどのコンテンツが表示され使いやすい。</p>